

糸魚川市教育研究会社会科部会の取組について

糸魚川市教育研究会社会科部会は、部員 28 名をもって構成され、社会科部推進委員会が中心となって運営している。

本年度は、確かな学力の育成を目指し、分かる社会科学習への授業改善に向け、研修のテーマを設定し、日々の授業改善及び授業研究会を中心とした取組を行っている。

1 活動の方針

- ・これまでのすぐれた研究実績を踏まえて、更に研究の積み上げを図る。
- ・児童生徒及び地域の実態を踏まえ、課題を明確にした研究を推進する。
- ・当面する課題との関連を図りながら、その課題解決に資する。

◆ 研修テーマ 『実感に支えられ、自ら学ぶ社会科学習』

- ① 問題解決的な学習を積極的に取り入れ、基礎的・基本的な内容の確実な定着が図られるような学習を展開する。
- ② 児童生徒や地域社会の実態を踏まえ、地域の社会事象や人材・施設などを活用し、地域社会の一員としての自覚を高める学習を展開する。
- ③ 具体的な社会事象について調べたことを表現し、それをもとにして考える学習を積極的に展開する。

2 活動報告

(1) 社会科部推進委員会

- ・期日 11月11日(金) 会場；下早川小学校
- ・内容 指導案検討会

(2) 社会科部研修会

- ・期日 11月16日(水) 会場；田沢小学校
- ・内容 授業公開・協議会
- ・指導者 糸魚川市教育委員会こども課 指導主事 小竹 京子 様

(3) 市教委・市教研共催研修

- ・期日 11月16日(水) 会場；ジオサイト 高浪の池
- ・内容 ジオパークを活用した現地研修
- ・講師 糸魚川市教育委員会こども課 指導主事 親跡 久樹 様

(4) ふるさと歴史文化研修

- ・期日 8月5日(金)
- ・内容 史跡、文化施設の見学による教材化
- ・講師 糸魚川市教育委員会 学芸員 木島 勉 様

(文責) 大野小学校 後藤 孝一